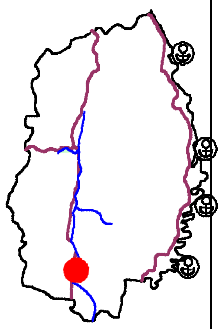
継続事業

事業名	一関遊水地建設事業(直轄) (岩手県一関市・奥州市・西磐井郡平泉町)

事業着手:昭和47年度	**完成・供用の目標年度:平成30年代後半完成予定**

事業の必要性・事業の概要

岩手県

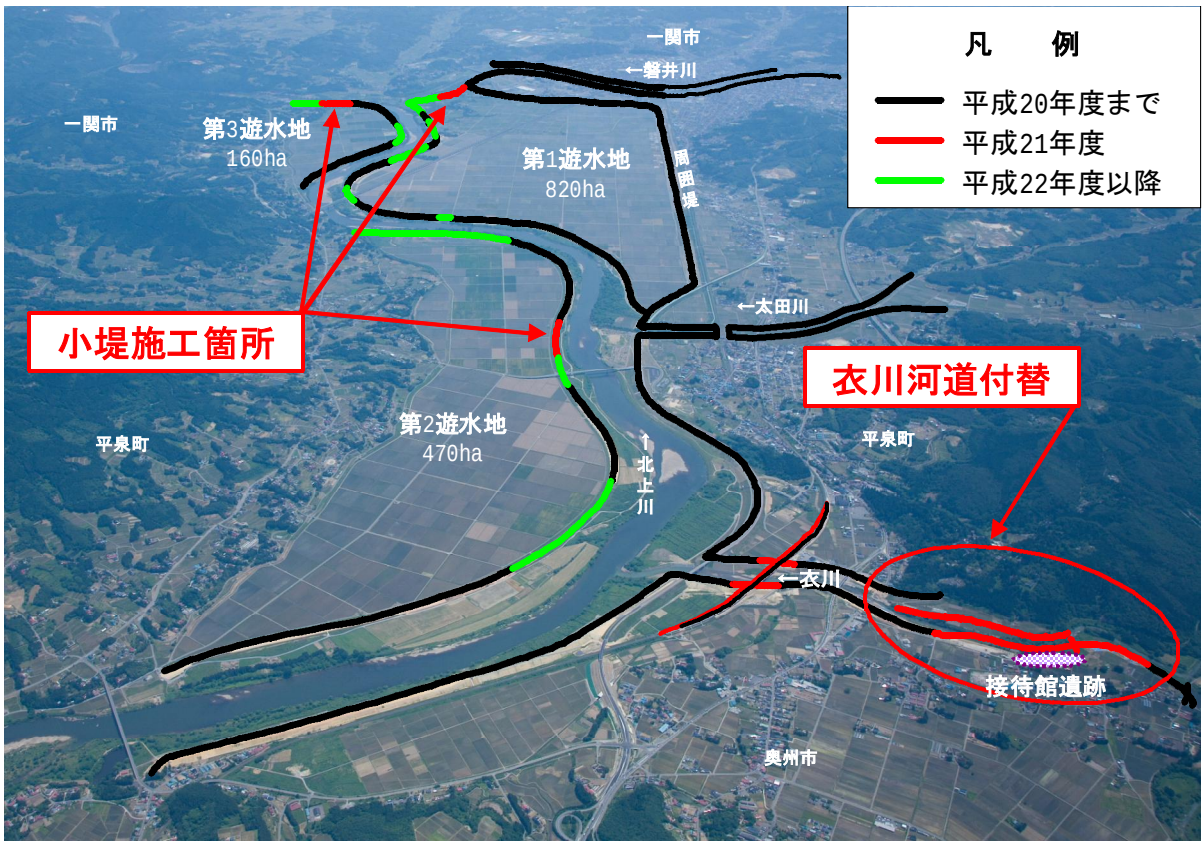


「事業の必要性」

一関遊水地は、一関市などの市街地を洪水から防御する本堤と遊水地内の優良農地を中小規模の洪水から守る「小堤」から構成され、周囲堤・本川堤については平成18年度に概成しています。一方、衣川地区や小堤が未整備となっているため、平成14年7月洪水では家屋の浸水被害や、平成19年9月洪水では遊水地内の農地が冠水し、営農被害が発生しています。このため、本堤及び小堤の整備が必要となっています。

「事業の概要」

小堤盛土を段階的に実施し、中小洪水からの冠水被害軽減を推進するとともに、接待館遺跡の保存と治水の両立から堤防ルート変更を決定した衣川において、河道付替の推進を行います。



平成21年度事業費及び事業内容

○　事業費:2617百万円
○　平成21年度は、第1・第2・第3遊水地小堤段階盛土を推進し、衣川河道付替、川東排水樋門整備を　　実施します。

事　業　効　果

○　小堤の施工により、第1遊水地820ha、第2遊水地470ha、第3遊水地160haにおける、中小洪水(1/10確率降雨)による浸水被害を軽減します。
○　衣川河道付替を推進し、無堤部解消に向けた整備を推進します。